

一人口の動き

11月末日現在
 ()は10月末との比較
 人口 5,824人 (-2)
 男 2,883人 (-5)
 女 2,941人 (+3)
 世帯数 1,271世帯(±0)
 出生 4 死亡 7
 転入 9 転出 8

広報

わししま

発行 和島村役場企画課

発行日 昭和54年1月1日

印刷所 (株)第一印刷所



村内モチつき大会



年末恒例の「餅つき」が、村内各所で開かれました。主催が、島田、桐島両農協で村内各小学校、保育園を対象に行なわれました。

今回、島田農協では、青年部が発足し、中沢保育所において初め

て餅つきを行いました。どの餅つき会場も、「ヨイショ、ヨイショ」とかけ声をかけ、汗を流して大奮闘でした。

普段は、そんなに餅を食べない子供達もこの日は沢山食べ、中には、十個以上も食べた猛者もあらわれました。

みんな楽しそうな一日でした。また、二十四日には、和島剣道教室の稽古納めが行なわれました。午前中の練習の後、村長を始め、各来賓の挨拶と野本先生の訓示があり、引き続き父兄会後援による「餅つき大会」が行なわれました。

ここも各会場と同様盛んなかけ声と熱気に包まれ、昼食時とあつて沢山食べる猛者が、続々と登場した一日でした。

新議長決まる



十二月定例議会において、早川八十八議長の新議長に、八子八十衛氏が、選任されました。(八子氏略歴)

住所 阿弥陀瀬九三番地
 大正二年十二月十九日生
 職歴 三島郡北部森林組合長
 村会議員当選四回

話合う家庭で 事故のない世界

冬の道路 急ブレーキ、急ハンドルは命とり



氷雪路

知っておきたい

思わぬところに落とし穴

冬の道路は、降雪、凍結をはじめ、日なたと日かげ、走る時間などによって、状態は刻々と変わり、思わぬところに「落とし穴」がでます。

なかでも、トンネルの出口、日かげの道路、橋の上などは、

日照の関係や風の影響で凍結しやすくなっており、横すべりやハンドルがとられるといった危険が待ちかまえています。

このような場所では、事前にスピードを落とすなど、十分に注意して走りましょう。

氷雪路での運転チェック

急ブレーキは、普通の道路でも、しばしば事故につながります。まして、すべりやすい氷雪路は、どこもかしこも危険がいっぱいです。氷雪路を走るときは、次の点を忘れないように。

冬の道路は運転注意

条件に合ったタイヤを選びましょう。

▽トラックやライトバンで荷物を積む場合、重さの配分、とくに左右のバランスに注意しましょう。

▽整備不良によるブレーキの片効きが起こらないように、事前に調整しておきましょう。

▽タイヤの空気圧も、左右均一にしておきましょう。

- ▽車間距離を十分に。
- ▽急ブレーキは絶対にかけないこと。
- ▽ブレーキを踏む場合は、小さく踏む。
- ▽歩行者や自転車などのそばを通るときは十分注意し、最低一メートル以上離れて通過しましょう。
- ▽止まるときは十分余裕をみて減速し、早めにブレーキングを始めましょう。

雪道走行時の「七つ道具」

これだけは持っていこう



雪が降ったあとの道は、表面が雪で埋まって道路のくぼみや溝がかくれてしまい、す

べて平らに見えます。そして思わぬ溝に落ち込み、立ち往生している車をよく見かけます。

このような「不測の事態」に備えて、次のような雪道走行の七つ道具を用意しておく

と便利です。

- ▽除雪用スコップ
- ▽けん引用ロープ
- ▽不凍液
- ▽スノーブラシ
- ▽バッテリーブースター
- ▽サンングラス
- ▽スリップ防止の砂袋



運転が示す あなたのお人柄



和島村長 早川 平三郎

スポーツを通じて 明るい健康な村づくりを

和島村長 早川 平三郎

明けましておめでとうございませう。村内の皆さんそろって御健康で新年をお迎えになったことと存じます。

昨年は大変きびしい年でありました。農業立村の本村では長年にわたる米の需給のアンバランスで国は、水田利用の再編対策を長期的の施策として打出したことから農家の皆様には不意ながらこれに應えるべくえいえい努力されておられた矢先、六月二十六日突如襲った梅雨前線豪雨に見舞われ、本県の中でも特に本村はその被害が大きく、被災されました方々の御心痛に対し深く御見舞いを申しあげ次第であります。この復旧にあたりましては激甚災害の適用を受け、あらゆる制度を活用して一日も早く安心して生活ができますよう全力投球しているところであります。

また梅雨明け後の異常高温による農作物の被害も大きく本村では米質の低下で、収量は漸く平年作が維持できた状況でありました。これに関連して村内各商店の皆様にも大きな影響を与えた年でありました。

国の経済は当初政府は高度成長率を七〇程度にかけ、そしてこの目標を達成し、国際収支の黒字を減少させることが国際的にも強い期待となっておりましたが、内需の積極的拡大による一連の景気刺激策にもかかわらず雇用面では目立った改善がみられず、加えて急激な円高の影響により輸出は低落し、七〇の目標達成が困難な状況となっておりまして。このため政府は、財政面において国民生活の充実に重点を置いた総額二兆五千億円の公共投資の追加等を行い、特に、文教・医療・社会福祉施設の整備を促進するほか、電力等の設備投資の繰上げ発注を行うなど内需の拡大を図るとともに、緊急輸入・経済協力等を推進するなど総合的な経済対策を講じております。

この状況下にあつて本年度の行政の執行にあたりましては村民各位のご協力によりまして当初計画どおり消化してまいりました。ただ、その内容を検討いたしますと決して安易平穩なものではなかつたことは皆様充分御承知のことろであります。年度当初自衛隊の献身的な御協力を得て着工いたしました村民野球場の建設工事におきましては立地した一部の地盤が非常に軟弱のため予期しなかつた経費の投入を余儀なくされ、又隣地の皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。御理解あるご協力のもとに三月末に完工させるべく努力いたしております。又本村と三島町・与板町・出雲崎町及び寺泊町の五ヶ町村で計画して開発することになった林業構造改善事業はさきの六・二六水害により、林道・作業道の開き予定地が崩壊したため事業の一部を縮小さざるを得なくなりました。

さて新年度は昨年にも増してきびしい年となる予定であります。国内経済はこのままでは到底前年以上の希望を持つことが困難であり、これから示される国の施策の具体的内容がどのよう景気を刺激して行くかに期待をよせたいところでありませう。

村の本年の主要目標は、このきびしい国内経済を背景としてどのよう処してゆくかに苦慮するところでありませう。何と申しませうも「明るい村政の実現と人情豊かな人づくり」を基調としております。

主要な事業といたしましては、皆さんの生活環境の整備でありませうが、これにつきましては国・県に強く働きかけ国・県の補助採択事業として進めてまいり所存であります。次に前段に申しあげましたように六・二六梅雨前線豪雨によります治山・農地・農業用施設等の災害復旧事業を国の枠配分以上に復旧に努力を惜しむことなく継続いたします。又近年、交通網の発達、モーターゼーションの進展とともに村民の行動範囲も広域化し、生活圏の拡大に伴い、人口の移動が激しさを増し、行政の基礎単位であります近隣社会の連帯感や信頼感がうすれ、大きな社会問題の一つにもなつてきております。連帯感ある心豊かな近隣社会づくりが現代行政の緊急な課題となつております。もとよりこれらは地域住民自身が自らの意志で自らの手で創造するものであります。行政機関も特別の配慮をしなければならぬと考へております。

そこで既に村の総合開発審議会に諮つて答申をいただき、又議会の御意向も承つて一昨年は体育館、昨年は村民野球場を建設しておりますが、本年は野球場の隣地に村民運動広場を建設する予定で着々準備を進めておるところであります。この整地は目下自衛隊に要請中であり工事費の一部に工業再配置促進補助金を充てることとしております。この運動広場を整備しますと一連の体育施設が完備します。村民各位からフルに愛用し、活用していただき、プレーを通じて連帯感や相互の信頼感をより深められ、身も心も豊かで、明るい健康な村づくりができますようお願い申し上げて年頭のごあいさつといたします。

第八回アジア競技大会に 池浦君金メダル!!

タイのバンコクで行なわれた、第八回アジア競技大会に於いて、自転車競技に日本代表として出場された当村出身の池浦敏秋君が、四千メートル個人追い抜きで堂々金メダルを獲得されました。



法大 吉田商出身
池浦君金メダル!!

忘れると大変です 国民年金の現況届はお早目に

国民年金の老齢年金(通算老齢年金を含む)の事務は、東京の社会保険庁で行われています。

年金は、みなさんが裁定請求の際に希望した金融機関を通して、年に四回(通算老齢年金は年に二回)支払われます。

この年金の支払いは、社会保険庁が毎年みなさんの生存などを確認したうえで行われています。みなさんが、年金を引き続いて受けるためには、年一回、社会保険庁に生存していることの証明を提出しなければなりません。

現況届を忘れると 年金はストップされます



の間、年金の支払いを一時差し止められることもあります。なお、用紙が届かない場合には、もよりの社会保険事務所に備えてありますのでご利用ください。

- 1月中旬に 60歳になる人
- 大正8・1・2、大正8・2・1生まれ
- ◎かけ金をかけ終りました 65歳になる人
- 大正3・1・2、大正3・2・1生まれ
- ◎老齢年金を請求しましょう 70歳になる人
- 明治42・1・2、明治42・2・1生まれ
- ◎老齢福祉年金を請求しましょう (老齢年金受給者は非該当)

五日以前から年金を受けている人は必ず提出する必要があります。現況届の用紙(ハガキ)は一月十五日ごろまでに、社会保険庁から受給者あてに直接郵送されます。受給者のみなさんは、その用紙に住所、氏名を記入のうえ(押印を忘れずに)、市町村長の証明をつけて二月十五日までに必ず社会保険庁に提出してください。

パート収入と所得税

最近では、パートタイムで働く主婦が多くなっています。そこで、パートによる収入と税金の関係ですが、年収が一定額を超えると、夫の所得から配偶者控除(二十万九千円、年齢七十歳以上で障害者でない人は三十五万円)が受けられなくなつたり、主婦自身に税金がかつたりします。

パート収入は、通常、給与所得になりますから、給与所得控除(年収百二十五万円までは一律五十万円)を差引いた額が二十万円以下であれば配偶者控除が受けられます。また二十九万円(基礎控除)を超える主婦自身に税金がかかります。パートの年収と税金の関係は左の表のようになります。

パート収入と所得税

パートの年収	夫の所得から配偶者控除が	パート収入に所得税が
70万円以下	受けられる	かからない
70万円超 79万円以下	受けられない	かからない
79万円超	受けられない	かかる

税の相談は電話でも結構。税務署、税務相談室へ!!

健康よもやま

(36)

脳卒中予防のために(三)

今回は生活の注意について考えてみましょう。

★寒さは大敵

寒さで血圧は上がります。ストンプなどで部屋全体を十度以上に保ち、寒い所に出る時は充分に暖かくしたくをします。手袋も帽子もなく朝早くから外仕事などという事はさげましょう。

あつたかいフトンから寒い便所へ行かなくてよいように、寝てからの用足しは部屋でできるような工夫を(例えば尿器を使用)いたしましょう。フロは充分にフロ場のあつた

まった頃にぬるめにしてゆつたりした気分が入りましょう。

部屋はあつたかくとも水仕事をやってあつたかい水仕事をやりましょう。

★生活リズムを

イライラは血圧を上げます。生活を規則的に、睡眠を充分にとつておくと神経も落ちついてイライラはなくなります。しかし毎日の生活の中でイライラの原因は多いものです。深呼吸をしたり、気分転換を行なつて気持ちの入れかえをやりましょう。



事故を呼ぶ 酒が 疲労が スピードが

横断は 見るくせ 待つくせ 止まるくせ

お知らせ広場

成人の口を迎えられた皆さんへ

「あなたも検察審査員に選ばれます」

新成人の皆さんおめでとうございませう。成人になると選挙権を得、法律行為が可能になることは知られていますが、検察審査員に選ばれることはあまり知られていません。そこで検察審査会制度についてお知らせします。

この制度は、交通事故、詐欺、窃盗等の犯罪が起きて犯人がつかまつても、検察官が証拠不十分等の理由でその者を裁判にかけず、不起訴処分にした場合、この処分が不当な人の申立を聞いて、もう一度事件を調べ直し、検察官の処分が正しいかどうかを審査する制度です。審査員には選挙人名簿の中からクジで選ばれた民間人十一人になります。皆さんも審査員になったら、国民の代表として審査の仕事を果たして下さい。

尚、不起訴処分に対する不服申立は、簡単に費用がかかりません。詳しい御相談は、

長岡市信濃町二丁目六番一号
新潟地方裁判所長岡支部内
長岡検察審査会
TEL〇三六〇三五―二一四一
へおいで下さい。

集落センター完成



かねてより着工致しておりまして、阿弥陀瀬部落の集落開発センターが、十二月三日に完成致しました。当日は、外山県議始め多数の来賓が出席され盛大に完成式が催されました。

ブルボン、労働大臣賞受賞

昭和五十三年度新潟県統計功労者表彰において和島ブルボン(株)、和島工場が、労働大臣賞を受賞致しました。

火災予防作文・標語コンクール入選者

(与板郷消防本部管内)

与板郷消防本部では、昭和五十三年度秋季火災予防運動の一環として管内小中学生を対象として、火災予防思想の普及、高揚を図るため「火災予防作文・標語」の作品コンクールを実施致しました。入選者は、左記のとおりです。

〈作文の部〉

学校名	最優秀作品賞	優秀作品賞	佳作賞
桐島小学校	五年 竹内 央子	六年 加勢 一彦	六年 山田 健治
島田小学校	六年 小林 清美	五年 矢沢 裕子	六年 大矢 賢司
北辰中学校	一年 池浦 イエ子	三年 山田 直子	一年 木村 弘美
		三年 山田 裕子	
		二年 加勢ひろみ	

〈標語の部〉

学校名	最優秀作品賞	優秀作品賞	佳作賞
桐島小学校	五年 倉部 繁輝	五年 池田 朝登	五年 本間 宝
島田小学校	五年 小林 明子	六年 足立 正	五年 佐藤 和則
北辰中学校	二年 阿部 清	三年 狩野 愛子	三年 早川 恵子
		三年 早川 隆二	
		三年 渡辺ひろい	

東北電力からお願い

新年おめでとうございませう。今年も宜しくお願い申し上げます。皆様は、漏電しや断器を御存知ですか。万一電気が漏れた時自動的に電気を切り、感電や火災等の事故を未然に防ぐ装置です。こんな経験は、ありませんか。洗濯機に触れたら「ビリビリ」した。モーターに触れると「ビリッ」とする。こんな時には、素早く電気を切ります。

雪国では、冬になると湿度が増え、漏電による感電事故も起こりがちになります。電気を安全に安心して使用できるように、漏電しや断器をおすすめします。又、雨、露にさらされる場所や湿気、水気のある場所に置いてある電気機器の使用には、法令により漏電しや断器を取付けなければなりません。現在取付けてあるご家庭では、月に一回程度テストボタンを押して、正常に働くことを確認しましょう。



使う火を 消すまで離すな目と心

共同募金ありがとうございました

十月一日から実施致しました、赤い羽根共同募金につきましては、区長さん始め事業所、学校、村民の皆さんの御協力により別表の実績をあげることができました。厚く御礼申し上げます。

募金は、新潟県共同募金会へ納金致しました。来年度に、この募金の配分金が、和島村社会福祉協議会に、約五十五万円交付され、本村社会福祉の財源として活用されます。

- 事業所募金 93,000円
- 学校募金 24,838円
- その他 38,444円
- 戸別募金 (円)

部 落	金 額	部 落	金 額
上小島谷	13,600	上 桐	36,800
中小島谷	17,300	三瀬ヶ谷	6,400
下小島谷	20,000	北 野	19,600
駅 前	35,960	根 小屋	8,000
下 富岡	22,400	荒 巻	22,400
若 野浦	7,200	新 田	10,400
阿弥陀瀬	12,400	中 央	17,200
高 畑	9,000	下 町上	21,200
日 野浦	20,000	下 町下	25,200
中 沢	22,800	川 端	15,600
梅 田	8,000	道 城下	12,400
東 保内	26,400	法 善町	9,200
村 田	28,000	寺 町	10,000
城 之岡	16,400	小 谷	3,200
両 高	20,000		
坂 谷	6,000		
小 計	285,460	小 計	217,600
計			503,060

保育所入所申込み受付

昭和五十四年度和島村立保育所の入所申込みを、受付いたしますので希望される方は、次により申込みして下さい。

一、保育対象者
昭和四十八年四月二日から昭和五十年四月一日までの間に出生した者。
(三歳児で入所希望の方は、各保育所主任保母と相談して下さい。)

二、申込期間
昭和五十四年一月二十日から昭和五十四年一月三十一日まで

三、申込書提出場所
関係地域の保育所
(申込書は、各保育所に備えてありますから印鑑持参のうえ所定事項を記入し提出して下さい。)

不明の点は、各保育所主任保母に照会して下さい。

村民バドミントン大会について

来る一月二十一日、勤労福祉センター(体育館)に於いて、和島村体育協会主催の村民バドミントン大会を開催致しますので、奮って参加して下さい。

一、対 象 中学生以上の村民
二、試合方法 男女別ダブルス
三、申込方法

二人一組で、一月十三日(正)午迄福祉センター事務室に申し込んで下さい。
電話三一一一内線三四・三五
島田有線二一六一

尚、一月十六日(二十)までの間夜七時〜九時三十分まで体育館を開放致しますので練習に御利用下さい。

新年娯楽大会開催

の一日を楽しく過ごしていただこうと、来る一月二十八日午前九時から総合福祉センターにおいて新年娯楽大会を計画しました。近所、友達おさそいのうえ参加下さい。種目は一般の部として囲碁、将棋、マージャンの三種目です。小学生の部としてオセロです。歌会につきましては今回、詠草三首を公民館へ提出下さい。(審査会については後日開催します)参加希望の方は一月二十二日まで公民館(電話三一一一)へ申込み下さい。

赤なのに どうして渡るの お母さん

昭和五十三年度第二回住宅改良資金等の申込受け付けについて

五十三年度第二回住宅改良(増改築)資金等の申込み受け付けを左記のとおり行っております。

一、種別 住宅改良(増・改築)

受付期間 昭和五十四年一月三十一日まで

その他 本年度より門、塀等を設置する場合も融資の対象となります。

小島谷駅便り

謹んで、新春のお喜びを申し上げます。

本年も早速ですが、二月二十五日発売の「新春飯坂温泉の旅」を企画致しました。

一泊二日で会費は、一万五千九百九十円です。多数の参加をお願い致します。

二、種別 大型住宅建設資金

(百二十平方メートルから百五十平方メートルの住宅)

受付期間 昭和五十四年一月三十一日まで

◎詳しくは、住宅金融公庫北関東支所又は、公庫業務取扱店と表示した金融機関にお問い合わせ下さい。

広報わしま

1月の心配ごと相談

- 日時… 5日、16日、25日
- 午前9時から午後3時まで
- 場所… 福祉センター談話室
- 内容… 生活相談、医療相談、家事相談、児童相談、身障相談、職業相談、その他なんでも

精神衛生相談

- 日時… 1月12日(金) 午後1時～3時
- 場所… 福祉センター保健室
- 相談者… 田宮病院長
- 内容… 心の病気について悩みのあるかた

図書あんない

- 新しくつぎの図書を購置しましたのでご利用下さい。
- 図書名 著者
- 世界の民話(一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百)
 - 昭和日本史(一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百)
 - 不毛地帯(三)
 - 不毛地帯(四)

保健衛生行事

2	月	3	日	曜日	種目	対象	時間	場所
8	木	3	土	日	家族計画相談	妊婦検診	午前九時～十一時	福祉センター
妊婦	妊婦	妊婦	妊婦	妊婦	家族計画又は健康について相談のある方	妊婦	午後一時三十分～三時	"

11月中の交通事故

月中	1月からの累計
事故件数 1件	46件
傷者数 0件	13名

飲酒運転者

(11月21日～12月20日)

両高	1名
1月からの累計	41名

—与板警察署調べ—

火事・救急は119

(11月中)

火災件数	0件
1月からの累計	4件
救急車出動件数	3件
1月からの累計	42件

—与板郷消防署調べ—

広報わしま



おとうさんの誕生日

桐島小学校二年 くらべ あき

きょうは、おとうさんのおたんじょう日でした。

おばあさんが、あみだいなものを作らないしよくを している時おとうさんがおばあさんのところへきて、「こんばんは、さしみにしてくれ」といいました。

おばあさんは、「またかい」といいました。

おとうさんは、「たんじょう日らっけ」といいました。

わたしは、おとうさんが「さしみにしてくれ」といった時おばあさんは、どういふかとじつとおばあさんのお顔を見ました。



お父さんの「けが」

桐島小学校四年 和田 直美

今、私のお父さんは「けが」をして会社を休んでいます。

十一月二十五日のことでした。

いつもは、私が学校から帰って来ても、まだ、会社から帰ってこないお父さんなのに、私がかへ着くと、もうお父さんがいたのでびっくりました。

急いでランドセルを、いつもの所に置きに行きながら、「お父さん、今日は早引きなの」と聞くと、お父さんがしょんぼりしたような声で、

「車とぶつかった」

と、ぼつんと言ったので、びっくりにして、そばへよって

「どっちがわるいの」と聞いてみました。

お父さんは、いつもバイクに乗って会社へ行っているのです。

お父さんは、

「車の方がわるいんだよ」と言っていたけれど、なんだかさみしくなってきた。

「ふーん」としか答えられませんでした。

もっと、お父さんの声が、大きくて力強く明るかったら、別の答え方ができて、私の声も、いっそう力強くなったと思います。

ソロバンへ行く時、



私の母

桐島小学校六年 早川 真弓

(お父さんのバイクは、あるのかなあ) と思ってバイクの置いてある所へ行ってみたら、バイクが置いてないので、

(バイクまで、こわれてしまったのかなあ) と思って、ソロバンへ行ったのですが、とても、お父さんのことが気になってソロバンも手につきませんでした。

ソロバンがおわると、すぐ、家へ向かって自転車を走らせました。

その日の夕飯はとても、さみしかったです。

なぜかという、お父さんが足をうってしまつたため、あまり歩けなくて、台所へこれないので、ちやの間で、ご飯を食べたからです。

その日は、ご飯をお母さんが、はこびました。

私はすぐ、となりのちやの間に、お父さんが、いても、(台所の席があいただけで、こんなにさみしくなるんだから、やっぱり、お父さんが、いなければだめだな) と思いました。

でも、日本にはお父さんや、お母さんのいない人たちがたくさんいます。

(その人たちは、どうやって暮しているんだろう。もし、私の家がそんなになったら、どうしよう。私たちはどうなるんだろう) と思うと、とても、お父さんの顔をみるのも、つらいし、とても心配で、心配でその日の夜はとてもねむれませんでした。

つぎの日、お父さんのバイクとぶつかった家の人が家へ来ました。

私は、その時、はじめて車を運転していた人が、女の人だったと言ふことを知りました。

車はその人が、つとめていた会社の車だったそうです。

今、考えて見ると、

(女の人の運転していた車とぶつかるお父さんは、ドジだなあ) と思います。

しかし、お父さんのけがも、すぐ、よくなったので、今では、ご飯の時には、みんなで食べられます。

みんなそろっている時には、なんとも思わなかったのですが、(家に、病気の人がけがの人が出ると、さびしいのだなあ) と思いました。

いつかわたしがかせをひいた時、自分でも動くのが何となくおっくうに思っていたら、母が「かせをひいたんだろう。今日ふ

ろにはいらぬで明日、医者に行つてきなさい。わかった」と心配してくれました。そこで医者に行きました。土曜日でした。母は働きに出ているので、平せいうちにはいません。だからいつもはあまりめんどうをみてもらえませんがその日は、わざわざ休んでくれました。とてもうれしかったです。

そして、「食べたものは何か、食べたものがあつたら買ってくるヨ」といったのでわたしは、「すいかを食べたい」「あと他はないのか」「うん」といきました。しばらくたつてから

「ほら、すいかだぞ、起きて食べれいよ」という母の声に起き上がる、そこにとてもおいしそうに見えるすいか切られて並んでいるのが眼にはいりました。「ワアッ」といって食べました。かぜのせい、味が少しかわつて感じたり、急いで買つてきて、すぐ食べさせてくれたのだろう、まだよく冷えていないすいかだったけれど、何だかとてもうれしく、おいしかった。食べ終わつてまた横になつて寝ていたら、ずい分いい気分になつてふとんから起きると母は、「マッコもう起きていんだか」と心配してくれました。その日はとても優しい母でした。

私は時々、母とけんかをしつた。私には時々、母とけんかをしつた。

じよう談です。時は、兄弟げんかの感じだけれどわたしが母のいうことを聞かなかつたり、口ごたえをする、

「おかあさんの言う事を聞かないと大人になつてもできないと困るからしかるんだ」とものすごいけんまくで迫り、これで仕事をさせられてしまいます。言われてみれば母の言ったことは大事な言葉だと思ひます。中学生になるまでには口ごたえはやめま

母は毎日燕へ働きに出ています。朝は五時に起きいろいろ家の仕事をして出かけ、帰りは六時過ぎです。それからまた、夕飯のしたくや何やら仕事があつてたいへんです。そうじや、洗濯は毎日というわけにはいきません。日曜日には「手がひやつこいなあ」と言いながら、山のような洗濯物や、そうじをせつせとします。そんな母にわたしと妹は朝いつも起こしてもらつたり、部屋をちらかしておくと、「ブタ小屋みたいにならなかつておくれ、そうじがたいへんだい」とめいわくをかけてしまひます。



わたしの家庭 島田小学校四年 久住 由美子

わたしの家族は、お父さんとお母さんとおばあさんとお兄さんと妹とわたしの六人家族です。お父さんは農協につとめていて金ゆう係です。お母さんは理研電

八月十日のお父さんのたん生日のことでした。お父さんには、お兄さんがせんとつてプログラムを書いたり、わたしも妹のおみもたん生会のじゆんびをします。お父さんには、お兄さんがお父さんの作文を読みました。お父さんはいそいで読んでくれました。お父さんはいそいで読んでくれました。

その時、ちょうど親せきの人が来ておられたわたしが、お父さんのたん生会をしてやつたので、

「どうもからだの調子が悪い」といひます。「どこが痛い」「頭が重いっけん、ふとんしいてくれや」

日頃、明るい母なのが、暗い、うかぬ表情になると胸が何となくしめつけられて、切なくなつてしまひます。「休んでいれいね」と言うのが精いっぱいです。そしてそんな時ふとんをしいてやつたり、水マクラをしてやつたりでしたが、今度

わたしは母がいつともみんなにとつて必要な人なのです。父は母がいない時は、おもしろくないのか何だかいつも様子がちがいます。ふだんご飯のときは一時間くらいかかるのに母がいな



家庭の日 島田小学校五年 小林 明子

私の家では、ねこをかつています。名前は「タマ」

そのタマは、メスですが、メスとは思えないほどあばれます。たとえば、ナイロンぶくろなどがあ

お父さん、おじいさん、お姉さん、おばあさんは、しようじ紙やナイフ、はけなどを用意しました。私、妹、弟は、破けた所をもう一度、きれいに、破きはじめました。お母さんが作るのりができました。そして、つぎは、しようじ紙の分たんです。今度は、お姉さん

ので大変だ。また母の様にはまだとてもできない。このようにわたしや家族が病氣になれば、心配してくれたり、働



さつまいもほり 島田小学校一年 ふじた みどり

おてんきのよい日、おとうさん「きょうは おてんきがよいからみんなで さつまいもほりをしよう」といひました。わたしは、「ようし、おてんきしよう」といひました。みんなで行くとして、はたけにいきました。おとうさんとおかあさんが、くわでほりま

「うわつ、大きいもだ」と、わたしは、大きなこえでいひました。とてもふとくで太きいのです。びつくりしてしまひました。みんなでも、ほりあげてから、おとうさんが「すこし、やすもうよ」

子犬もニワトリもふくめいつまでも、なかよしで明るく楽しい家庭になつていこう、これからは努力していききたいと思ひます。

と、お父さん、おじいさんが、ちようどよい、大きさに、しようじ紙を切りました。私、妹、弟は、小さな、あなをふさぐために、紙を花形に切ります。そして、その切つた紙をはけにのりを、つけてはるの、お母さん、おばあさんの仕事です。

お姉さんが紙を切つて、お母さんに「これくらい大きさいい」といひました。お母さんは「それでいいよ」といひました。のりをつけては

これは昨年のことですが、ちょうど今ごろだつたと思ひます。私



祖父は芸術家 北辰中学校一年 関本 聡子

が学校から帰ってくると作業場から、「トントントン」となにかを

と姉がほめる

と祖父が言うのです。そこで私は想をうして見ました。私が思うには、祖父と同年代の人

のいいのです。ふと私はその時、思ったのです。私たち一家にとつて明るい家庭とはこんな会話の中にあるものだろうか。

に關してはあまりわからないのでほとんど手伝いをしませんでした。けれども、こけをバックにつめるとき、母がバックの中にこけをつめ、その後を私と姉と祖母でサラサラをかける手伝いをしました。

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな

「おじいちゃん今年もあれ作って

「おじいちゃん今年もあれ作って

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は

「祖父は芸術家」これは他人から見たらほんの小さな忘れられるほどのものではないだろうか。

私の家は始めたばかりで、サラサラをかける機械を買ってな



私の父

北辰中学校三年 遠藤 要淳

昭和54年1月1日 第65号

別の事をしていても母に「手伝ってくれ」と言われると、「いやだ」などと言わず手伝わってきたつもりです。でも家の人がこけを作るまで、してきた仕事に比べたら、私のしてやったことなんて、ほんの何分の一にすぎないでしょう。こけは魚箱に五百箱したそうです。数からしても、とても多いのにほんとうに大変だったと思います。こけは今もまだ、ぼつんぼつんと来ますが初めてにしては、割とうまく出来たのではないでしょう。でも、こうしてうまく出来たか。でも、こうしてうまく出来たか。でも、こうしてうまく出来たか。

「もうちょっと作らんと個展ひらかないな」と祖父が言います。「じいちゃんの前展なんてだれも見にこねこつて」と母が少しばかりに似たような口調で言いました。「なに言うてるんだて見にくる人が多すぎてどうしようもねえこつて」

「おじいちゃん何作ってるの」と妹が聞くと「できればわかって」と祖父はもったいぶって教えてくれない。それから一週間くらいいたところでようやく、祖父は毎日いそがしく動かしていた手を急に止めて、私たちの顔を見て「どうだなかなかのできばえだろ」と言ってきたあがった物を私たちに見せてくれました。なんと祖父は彫刻をやっていたのです。「なかなかいい七福人だね」

「あはは」と祖父は笑っていました。そして母は「べレー帽かぶってパイプふかせばほんとに芸術家ら」と言う。「ほんにそろ」と祖母は言いました。こんなふうに着て見ると「おじいちゃん芸術家みたいだね」と言っで見ると、

「おじいちゃん今年もあれ作って」

私の家は、一家四大家族である。その中で先頭を切っているのは父である。大黒柱といえはつきなみだ。が、まあそれに値する存在といえよう。私から見て父というのは自分の将来の教訓のようなものだと思う。

父の姿を見て自分の生き方を見定めようと思っしている。それではまず、ぼくからみた父の生き方を語ろうと思っ。ぼくの父というのは、一口に言えばうらやましい人間といえるだ

ろう。その根拠は、仕事といえはなんと自由業だし、自分のしたいことはやり放題。だれにも束縛されずにやっているし、まわりの者になんだかんだといわれれることもない。まあよく言わせば、家庭の財政なども考えあわせてみると、やりたいことをやり放題よりも、学校の先生の資格をもっているのなら、それを活用すべきだと思うのだが、なぜか父はその職業に不信感をもっているようだ。ぼくにはそれがなんとなくわかるような気がする。

さてそれでは父の大きさについて語ろう。なんといっても私の父は、大きいと思う。大きいといっても見かけのことではないという事はわかると思っ。あの父の大きさは私は勝てない。その大きさが、あのおおらかな人生につながるのだから。

父のどのようなことが大きいのかという、まず考え方と実行力、そして行動範囲だろう。考え方が飛んでいるというわけではないがとにかくべらぼうなことが言っしている。例えばみなさんは、ヨガというものを聞いたことがあると思っ。父はそれにほれ込んでいて、そのヨガの世界大会というのがアメリカで開きいされるのだが、内容はよくは知らないが、父はそれに行くというのだ。もちろん我が家は全員反対。最初言っ始めた時は

編集後記

村内各小中学校より作文を寄せた戴きました。

一様に感ずるところは、現代に言われているマイホーム主義的な時代であるといっことであります。地域社会も激しい人口移動、生活様式の都市化、核家族化等によつて著しく変化し、住民相互の結びつきは、ますます薄くなつています。

その結果、生活環境の悪化、人間疎外等多くの社会問題が生じています。このような現代社会で、うるお

いのある住みよい地域社会を築くためには、単に道路、下水、学校等の公共施設を整備するにとどまらず地域住民相互の信頼と連帯感に基づいたコミュニティ(近隣社会)の育成が必要と考えられます。現在、国や地方自治体が進められているコミュニティ対策は、このような新しいコミュニティを積極的に育成するものです。

そのため、地域ごとに計画をつくり街路、公園、コミュニティセンター等地域に即した総合的な公共施設の整備を図るとともに、その計画、運営に地域住民の参加を求め、コミュニティ活動を積極的に推進することを旨とする必要がありま

す。子供達が、言わんとすることは、マクロ的に見て一様に前述のことだと思っ。